

沖縄工業高等専門学校		開講年度	令和04年度 (2022年度)		授業科目	科学技術文章		
科目基礎情報								
科目番号	4022			科目区分	一般 / 必修			
授業形態	授業			単位の種別と単位数	学修単位: 2			
開設学科	情報通信システム工学科			対象学年	4			
開設期	前期			週時間数	2			
教科書/教材	教員編成資料							
担当教員	澤井 万七美							
到達目標								
① 科学技術文章の基本的な知識を身につける. ② 社会問題に視野を広げ,文章で表現するトレーニングを行う.								
ルーブリック								
		理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		最低限必要な到達レベルの目安		
科学技術文章の基本的な知識を身につける. (機械A-1, C-1, 情報A-1, B-3, メディアA-1, B-2, 生物B-1, C-2)		科学者・技術者に求められる倫理を十分に理解し,科学技術文章の基本的な知識を身につけ,活用できている.		科学者・技術者に求められる倫理を十分に理解し,科学技術文章の基本的な知識を十分に身につけている.		科学者・技術者に求められる倫理を理解し,科学技術文章の基本的な知識を身につけている.		
社会問題に視野を広げ,文章で表現するトレーニングを行う. (機械A-1, C-1, 情報A-1, B-3, メディアA-1, B-2, 生物B-1, C-2)		現代社会における問題に広く目を向け,自ら課題を発見することができる. かつ,科学技術文章のルールに完全に則った文章で分析・考察する文章を作成することができる		現代社会における問題に目を向け,自ら課題を発見することができる. かつ,科学技術文章のルールに十分に則った文章で分析・考察する文章を作成することができる		現代社会における問題に目を向け,課題を発見することができる. かつ,科学技術文章のルールに則った文章で分析・考察する文章を作成することができる		
学科の到達目標項目との関係								
教育方法等								
概要	科学技術文章の基本的な知識および研究者・技術者に求められる倫理を学ぶ. 後半は, 学んだことをもとに, 理工系の論文作成を実践する.							
授業の進め方・方法	講義形式を基本とする. 毎回授業冒頭に漢字小テストを実施し,語彙力を高める. 併せて時事問題にも目を向ける場を設ける.							
注意点	課題提出の遅延は減点対象とする.							
授業の属性・履修上の区分								
☐ アクティブラーニング		☐ ICT 利用		☐ 遠隔授業対応		☐ 実務経験のある教員による授業		
授業計画								
前期	1stQ	週	授業内容			週ごとの到達目標		
		1週	科学技術論文の基礎 研究者・技術者の倫理			論文を書くための基礎の確認 研究者・技術者に必要な倫理		
		2週	文献（先行研究）調査			文献（先行研究）調査の必要性和記載方法		
		3週	知的財産権			知的財産権の問題		
		4週	研究論文の組み立て			学術的な研究論文の構成方法		
		5週	小論文作成①			主題メモ作成 テーマ設定と文献調査		
		6週	小論文作成②			本文・要旨作成 キーワード抽出		
		7週	小論文作成③			参考文献一覧作成 校正		
	2ndQ	8週	小論文作成④			清書版完成		
		9週	発表スキル			プレゼンテーションスキル		
		10週	論文作成①			最終課題としての論文の作成準備 テーマ設定と文献調査		
		11週	論文作成②			構成メモと要旨作成		
		12週	論文作成③			本文作成		
		13週	論文作成④			下書き原稿提出		
		14週	論文作成⑤			校正		
		15週	最終課題作成			手書きでの論文作成（試験形式）		
		16週						
評価割合								
	レポート	論文					合計	
総合評価割合	70	30	0	0	0	0	100	
基礎的能力	50	25	0	0	0	0	75	
専門的能力	10	5	0	0	0	0	15	
分野横断的能力	10	0	0	0	0	0	10	